

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゆ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！



EXCESS-HYBRID II 「V7.1」リリース

ミスミ金型部品をワンクリックで見積もり/発注 より直感的でスムーズな発注業務を可能にした

EXCESS-HYBRID II 新版「V7.1」リリース

C&Gシステムズ(社長：塩田聖一氏)は、金型向け2次元・3次元(2D・3D)融合型のCAD/CAMシステム、EXCESS-HYBRID II (エクセスハイブリッドツール)の新版「V7.1」を3月よりリリースする。

最新バージョンでは、図面内に配置された部品データからミスミの金型部品を抽出し、ミスミが運営するWebサイト「MISUMI-VONA」の〈WOS〉型番見積/注文に転送することが可能になった。

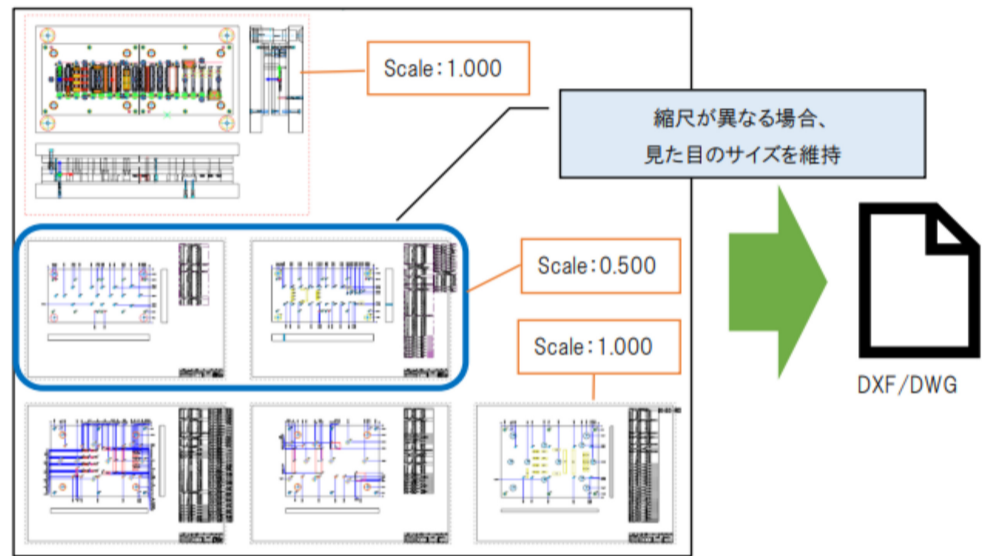
転送されたデータは〈WOS〉型番見積/注文に即座に反映されるため、同サイトの会員は、EXCESS-HYBRID IIの操作画面からワンクリックで部品の見積もりが取得でき、より直感的でスムーズな発注業務が行える。

「V7.1」の特長・その1 複数フレームの一括保存

最新バージョン「V7.1」は、フレーム機能で作成した縮尺や用紙サイズの異なる図面を、元ファイル上での見た目のサイズを維持した1ファイルのDXFやDWG形式のデータとして保存することができる。これにより、2D汎用CADと高い互換を維持した図面データの運用を可能にした。

「V7.1」の特長・その2 変形等の使用コマンドに スムージング機能を搭載

「V7.1」は、プレスの見込み変形などに使用するコマンド(リフト、回転、帯状オフセット、ポイントマッチング、



エッジマッチング)で、3D形状の歪みやシワを検出し、滑らかな曲面に均質化する「スムージング機能」を搭載。



「V7.1」の特長・その3 図面作成や金型設計等に 28項目の新機能を搭載

このほか最新バージョン「V7.1」では、図面作成支援機能や金型設計支援機能に加え、モデリング支援機能やCAM機能など、28項目の機能強化を図っている。

「V7.1」の販売価格は、最小モジュール構成で600,000円〜。※(価格は税別、保守料別、モジュール構成により変動)。

■株式会社C&Gシステムズの概要

株式会社 C&Gシステムズは、資本金5億円。同社は2007年7月2日、コンピュータエンジニアリング社(1978年設立)とグラフィックプロダクツ社(1981年設立)が経営統合し、その後、2010年に合併して発足したCAD/CAMソリューションメーカー。

主に金型ならびに部品加工市場において多くの納入実績を堅持するほか、3Dプリンタ等による造形加工用ソフトウェアや工作機械メーカー向けの専用ソフトウェア開発など、モノづくりを支援する様々なソフトウェアソリューションを提供している。

※詳細は、下記同社URL参照。

